

平成 28 年 12 月 16 日

国土政策局地方振興課

二地域居住等の促進に向けた先駆的な取組の提案を決定しました

～平成 28 年度 二地域居住等推進モニター調査対象団体選定結果のお知らせ～

国土交通省では、本年度、複数の生活拠点に居住・就労する二地域居住等の促進に向けて、「二地域居住等推進モニター調査」を実施します。

この度、ご応募いただいた団体の中から、有識者で構成される委員会において、以下の 3 団体を調査対象として決定しましたのでお知らせします。

「二地域居住等推進モニター調査」とは

官民連携の先駆的な取組を行う団体をモニター調査の対象として、様々なサポートを提供することにより、本分野のモデルプロジェクトを構築するとともに、そのプロセスや効果等をフォローアップしながら今後の関連施策のあり方等を検討しようとするものです。

1. 選定結果

所在地	選定団体名（応募主体団体）
千葉県 銚子市	銚子市 NPO法人ちょうしがよくなるくらぶ 株式会社ミストソリューション
長野県 富士見町	Route Design 合同会社
鹿児島県 薩摩川内市(甕島)	東シナ海の小さな島ブランド株式会社

※ モニター調査対象団体は、有識者で構成される委員会において、先駆性、的確性、実行性、具体性、継続性等の観点から審査を行い、選定されたものです。

※ 銚子市、NPO法人ちょうしがよくなるくらぶ、株式会社ミストソリューションは応募主体として 3 団体連名でご応募いただいているため、1 団体とカウントしております。

※ 選定団体の概要は別紙のとおり。

2. 本調査における対象団体に対する支援内容

- ・ プロジェクト立ち上げ費用に対する助成（1プロジェクト100万円を上限）
- ・ 提案されたプロジェクトを有識者委員会のメンバーによるアドバイスを活かしながら推進
- ・ 他の地域における取組状況など関連情報の提供 等

※ なお、上記 3 団体のほか、以下の 4 団体についても、有識者委員会のメンバーによるアドバイス、関連情報の提供等の支援を行うこととしております。

うきは市「都市と山村交流」プロジェクト協議会、日本ユニシス株式会社、長野県空き家対策支援協議会/長野県住まいづくり推進協議会、宇都宮ブランド推進協議会。

【問い合わせ先】

国土交通省国土政策局地方振興課 伊藤、須田

電話（代表）03-5253-8111（内線29-572、29-573）（直通）03-5253-8404

FAX 03-5253-1588

平成 28 年度 二地域居住等推進モニター調査選定団体の概要

【都道府県名・市町村名】 応募主体名	概要
<p>【千葉県・銚子市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・銚子市 ・NPO法人ちょうしがよくなるくらぶ ・株式会社ミストソリューション 	<p>銚子市は、昭和40年代の人口9万人をピークに人口減少が進んでおり、今年度から移住定住推進室を新設し取組を進めている。本調査においては、プロジェクトの全体統括を担当する。</p> <p>団体URL http://www.city.choshi.chiba.jp/</p> <p>NPO法人ちょうしがよくなるくらぶは、「ちょうしがよくなるまち銚子」のブランディングを確立する事で交流人口を増やしながら移住定住の促進を目指している。</p> <p>株式会社ミストソリューションは、東京都千代田区に本社をもつ情報処理サービス会社で、銚子市でサテライトオフィスの立ち上げを検討している。</p> <p>団体URL http://www.mistnet.co.jp/</p> <p>【提案内容の概要】 連携してプロジェクトに参画する民間企業の社員が市内居住及び就労体験を試験的に進めるとともに二地域居住の課題等に関するアンケート調査を実施し、地域のNPOや行政とも連携して、課題の解消に向けた方策の検討を進める。</p>
<p>【長野県・富士見町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Route Design 合同会社 	<p>Route Designは、富士見町にある「富士見 森のオフィス」を拠点として、企画・制作、プロジェクト実行、プロモーション/PR活動から、同施設の運営管理まで担う合同会社である。3年前より、富士見町と共同で町のテレワーク環境を整備し、移住や企業移転、在宅勤務を促進する「富士見町テレワークタウン計画」、「富士見町 森のオフィス」など、都心から離れて仕事するための環境づくりに取り組む。</p> <p>団体URL http://www.routedesign.net/</p> <p>【提案内容の概要】 連携する民間企業の社員などに、「森のオフィス」で休日と就労を同時に体験してもらう「ワーク&ステイ・ツアー」を実施。富士見町で普段の仕事と休暇を楽しみつつ、各社が検討中の地方向けサービスを同エリアで展開するための合宿や、各社の専門分野を活かした地域の課題解決に取り組んでもらい、二拠点居住者を増やす土台作りに貢献してもらう。</p>
<p>【鹿児島県・薩摩川内市(甕島)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東シナ海の小さな島ブランド株式会社 	<p>東シナ海の小さな島ブランド株式会社は、未来へのアイデアをカタチにしていく挑戦を通じて、日本のおいしい風景をつくることをコンセプトとして掲げ、飲食・宿泊・観光など甕島の内外で数々の事業を行ってきた。</p> <p>主な拠点：山下商店甕島本店 / アイランドホテル藤や [宿泊施設] コシキテラス [公共施設・指定管理] / ケンタストア [セレクトショップ]</p> <p>現在、二地域居住の推進を行うことで、島の外の人を巻き込みながら、新たなしごとの風景の創出を目指している。</p> <p>団体URL http://island-ecs.jp/</p> <p>【提案内容の概要】 プロジェクトに参画する民間企業や行政と連携し、甕島での生活情報や空き家情報、仕事情報をストーリーで発信するウェブサイトの制作や、都心でのキャンペーン（離島ワークを促進するイベント）等を通じて、物理的に二地域居住のハードルが高い「離島」における二地域居住のモデル構築を図る。</p>